

花園大学歴史博物館開館 20 周年記念「両足院—いま開かれる秘蔵資料—」
 禅文化研究所主催 基調講演 2021 年 12 月 16 日（木）13 時～14 時 30 分 於花園会館二階教化ホール
 （京都市右京区花園木辻北町 1－5）

両足院の文物と対馬以酏庵輪番がもたらしたもの

講師：片山真理子

✉ m-kataya@hanazono.ac.jp

【両足院の歴史】

(1) 両足院は

- ・臨済宗建仁寺派（建仁寺山内）
- ・開基：龍山徳見（1284～1358）は両足院の前身である知足院に葬られた。
- ・時の天皇、後奈良天皇（1497～1557）の諱名「知仁」に触れるため、「両足院」に改称。

(2) 龍山徳見は

- ・下総国（千葉県）香取郡に生まれ、寿福寺（神奈川県鎌倉）にて出家得度。
- ・入元し、四十五年を過ごし、兜卒寺（四川省）の住持を務めた。
- ・帰朝し、足利直義の請を受け、建仁寺、南禅寺、天龍寺住職に就く。
 （帰朝の際に追従した林浄因は日本に饅頭の製法を伝えたとされている）

(3) 両足院の世代

龍山徳見（開基）

…無等以倫（二）…文林寿郁（三）…西庵敬亮（四）…悦巖東愈（五）
 …和仲東靖（六）…梅仙東逋（七）…利峰東鋭（八）…以成東規（九）
 …雲外東竺（十）…拙庵東養（十一）…東陵曇延（十二）
 …高峰東峻（十三）…嗣堂東緝（十四）…荊叟東玟（十五）
 …峻厓東佳（十六）…朴宗東循（十七）…默雷宗淵（十八）
 …閩洲東周（十九）…龍宗東_文（二十）…玄照東瀏（二十一）
 …泰宗東慎（二十二）…郁翁東文（二十三・現住職）

(4) 以酏庵とは

以酏庵（いていあん）は対馬宗氏の外交僧景轍玄蘇（1537～1611）を開基とし、規伯玄方（1588～1661）が二代を務めていた、対朝鮮外交機関。朝鮮通信使をめぐって一手に取次をしていた対馬藩で行われてきた国書改竄が明るみとなる寛永十二年（1635）「柳川一件」で事態は急変する。家老柳川重興と規伯玄方は責務を負い、東北へ流配となり、対馬藩主宗家は在任となった。そこに京都五山の碩学が以酏庵へ輪番することとなる。以酏庵輪番制では朝鮮との漢詩文でのやり取りと対馬藩の監視が加えられた。慶應二年（1866）に廃止となった。

※天文六年（1537）生まれの景轍玄蘇が開いた対馬の対朝鮮外交の機関である寺院は、天文六年の干支が「丁酉」であり、二つの漢字を一つの漢字「酏」の字に置き換えて、「以酏庵」と名付けられた。

(5) 両足院からの以酏庵住職は

(1) 雲外東竺	以酏庵二十二世	延宝五年（一六七七）五月～
(2) 高峰東峻	以酏庵六十世	安永八年（一七七九）六月～
(3) 嗣堂東緝	以酏庵六十八世	①文化四年（一八〇七）五月～
		②文化十二年（一八一五）四月～
(4) 荊叟東玟	以酏庵八十二世	①天保十四年（一八四三）四月～
		②嘉永七年（一八五四）四月～
		③元治元年（一八六四）四月～

「対馬以酓庵輪番がもたらしたもの」

(資料1) 雲外東竺宛金謹行等連署書状 江戸時代 延宝六年十二月十日 (1678) ※後期展で展示

(資料2) 額字「両足院」安慎徽筆 江戸時代 延宝六年十二月下浣 (1678) ※後期展で展示

(資料3) 渡水羅漢図 李漢喆筆 朝鮮時代 (19世紀後半) ※後期展で展示

(資料4) 嗥虎図 李義養筆 朝鮮時代 (19世紀前半)



(資料1)



(資料2)

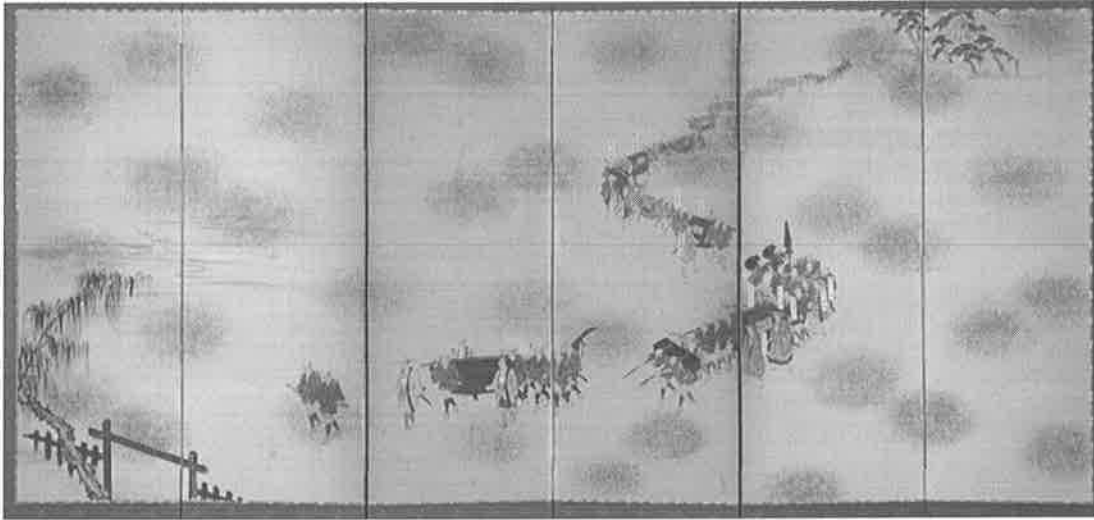


(資料3) 部分



(資料4) 部分

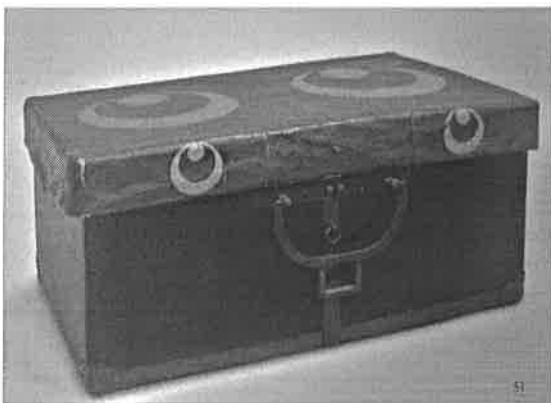
「元治元年京都発後対州以酏庵について」



(資料 5) 対州下向行列図屏風 六曲一隻 江戸時代 (19 世紀) ※現在展示中

(資料 6) 雑記〔臨時雑録第五十四〕<元治元年甲子三月京都発後対州以酏庵> 江戸時代 元治元年(1864)

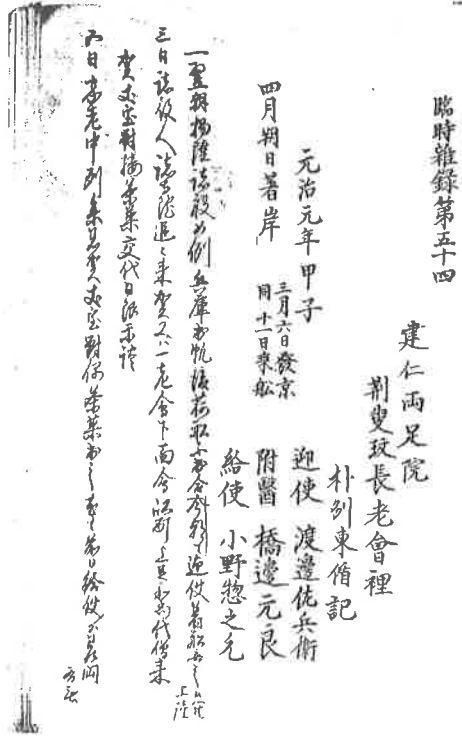
(資料 7) 黒漆塗月星紋入鉄箱 江戸時代 (19 世紀) ※現在展示中



(資料 7)



(資料 5)



臨時雜錄第五十四

建仁兩足院
荆叟長老會裡
朴州東循記

元治元年甲子
四月朔日着岸 三月六日發京 迎使 渡邊佐兵衛
同十一日乘船 附医 橋邊元良
給使 小野惣之允

(資料 6)

【兩足院に関わる展覽情報】2021年～2022年

■展覽会

「兩足院—いま開かれる秘蔵資料—」前期：現在～12月25日（土）
後期：2022年1月7日～2月3日（木）
@花園大学歴史博物館
（中京区西ノ京花園壺ノ内町8-1 無聖館4階）

■基調講演Ⅱ

「五山文学の宝蔵を開く—兩足院調査を終えて—」赤尾^{えいけい}栄慶氏（京都国立博物館名誉館員）
2022年1月21日（金）13時～14時30分
@花園会館二階教化ホール

■展覽会

対馬博物館開館記念特別展「対馬の外交Ⅰ 以酏庵—京都兩足院秘蔵資料にみるその役割」
2022年4月30日（土）～6月26日（日）
@対馬博物館（長崎県対馬市厳原町今屋敷668-2）
主催：対馬博物館 特別協力：兩足院 協力：花園大学歴史博物館、禪文化研究所